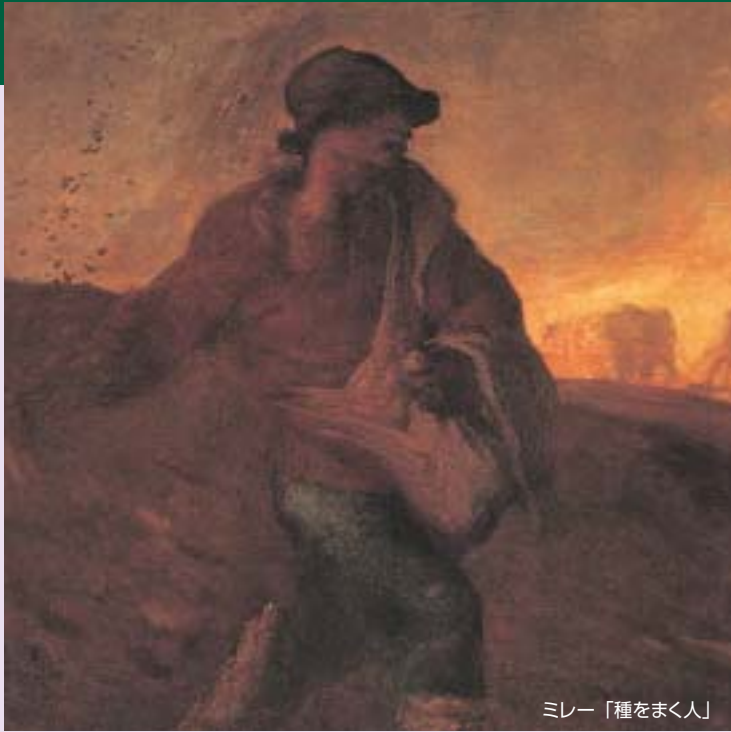


芸術にふれ 知性をみがく旅 名画鑑賞の休日を

観光施設



ミレー「種をまく人」



県立美術館

県立美術館 (芸術の森公園) 甲 MAP 4-F

ミレーの美術館として有名です。ミレー(1814-1875)は田園の農民たちの暮らしを描いた作品で知られるバルビゾン派の巨匠。その代表作である「種をまく人」「落ち穂拾い、夏」「夕暮れに羊を連れ帰る羊飼ひ」など約40点を所蔵しています。また、「眠れるお針子」など新しいミレーの作品も加わり、装いも新たにミレー館がオープンしました。

■アクセス: 甲府駅南口からバスで約15分山梨県立美術館前下車 ■住所: 甲府市貫川1-4-27
■営業時間: 9時~17時
■休館日: 月曜日(休日の場合はその翌日)・祝日の翌日
TEL.055-228-3322
<http://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/contents/>



ヘンリー・ムーア「四つに分かれた横たわる人体」



芸術の森公園



芸術の森公園



県立文学館

県立文学館 甲 MAP 4-F

甲府ゆかりの作家たちと言えば、昇仙峡などを散策した芥川龍之介、旧制甲府中学に通った飯田蛇笏、両親が山梨出身であり小説「ゆく雲」に甲府の描写がある樋口一葉。館内には、文学風土を案内するコーナー、山梨出身ゆかりの文学者の紹介コーナー、芥川龍之介コーナーや飯田蛇笏コーナーもあります。その他、甲府に滞在した天竺治の草稿やノート類も展示されています。

■アクセス: 甲府駅南口からバスで約15分山梨県立美術館前下車 ■住所: 甲府市貫川1-5-35
■営業時間: 9時30分~17時
■休館日: 月曜日(休日の場合はその翌日)
TEL.055-235-8080
<http://www.bungakukan.pref.yamanashi.jp/>

甲斐風土記の丘 甲 MAP 6-I

3万年前の遺跡群を体感。甲府盆地で最古の立石遺跡をはじめ、縄文時代の大集落である上野原遺跡、美しい形を残した東山古墳群も見られます。

■アクセス: 甲府駅南口からバスで約45分考古博物館前下車 甲府南ICからすぐ
TEL.055-266-5854(パーベキュー場・野外ステージ)
TEL.055-266-5286(テニスコート)
<http://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/infomation/kenshuusenta.html>



県立考古博物館



県立科学館



甲斐風土記の丘

県立考古博物館 甲 MAP 6-I

山梨県全域から集められた様々な遺跡が数万点収蔵。太古のロマンを感じる旧石器時代からの出土品を展示。

■アクセス: 甲府駅南口からバスで約45分考古博物館前下車 甲府南ICからすぐ
■住所: 甲府市下曾根町923
■営業時間: 9時~17時
■休館日: 月曜日(休日の場合はその翌日)、祝日の翌日(日曜・祭日を除く)
TEL.055-266-3881
<http://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/>

県立科学館 甲 MAP 6-E

緑に囲まれた愛宕山こどもの国の中にあります。子供たちが自然と科学に親しめる場所。プラネタリウムで満天の星空観賞を楽しむことができます。

■アクセス: 甲府駅北口から徒歩で約30分
■住所: 甲府市愛宕町358-1
■営業時間: 9時30分~17時(7月8月は18時まで)
■休館日: 月曜日(休日の場合はその翌日)
TEL.055-254-8151
<http://www.kagakukan.pref.yamanashi.jp/cms/index.php>



kai・遊・パーク

kai・遊・パーク 甲 MAP 4-G

トレーニングルームにフィットネス教室、総合屋内プールの他、子供と一緒に楽しめる芝生広場や修景のせせらぎ、遊具広場など充実の設備とプログラム。

■住所: 甲斐市西八幡1896-2 ■プール開館時間: 10時~21時 ■休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)
TEL.055-276-4189

JR電王駅・竜王駅南北自由通路 甲 MAP 4-E

世界的に有名な建築家安藤忠雄氏の設計・監修による橋上駅舎及び南北自由通路が平成20年3月24日供用開始。

ガラスが多用された壁面からは光がいっぱいに入り込み、ガラス越しには、富士山、八ヶ岳などの周囲の山並みの自然を望めます。開放感が溢れた建物は、観光拠点の玄関口として多くの人たちの交流の場になることが期待されています。



竜王駅橋上駅舎及び南北自由通路

豊富郷土資料館 中 MAP 5-K

大画面のハイビジョン3Dシアターで立体映像も楽しみながら、養蚕について学べます。館内には約5000点におよぶ昔の生活様式や生活用具が所蔵され、現在の生活や催事などに関するルーツを探れます。

■住所: 中央市大島屋1619-1
■営業時間: 9時~17時
■休館日: 月曜日、祝日の翌日、年末年始(12/30~1/3)
■入館料金: 大人250円
TEL.055-269-3399



豊富郷土資料館

シルクふれんどろい 中 MAP 5-K

シルク工芸館とふれあい館が併設され、つむぎ織りや陶芸の他、シルクフラワーのブーケやコサージュづくりも体験できます。温泉と宿泊施設もある充実のスポットです。

■住所: 中央市大島屋1619-1
■営業時間: 10時~21時
■休館日: 水曜日、年末年始(12/28~1/1)
TEL.055-269-2380



シルクふれんどろい